

(表)

別記様式第一

(整理番号 令和 年 号)

被害回復給付金支給申請書（記載例）		
千葉地方検察庁 検察官 殿		
令和〇〇年〇〇月〇〇日		
申請人 官 公 庁 名 〇〇〇		
部署・役職・氏名 〇〇部 部長 〇〇 〇〇 ㊟※職印（公印）		
住所 (〒 -) 千葉県千葉市中央区中央〇-〇-〇		
取扱窓口 担当者 〇〇 〇〇 部 署 ・ 役 職 〇〇部 主任 連 絡 先 代表 - - 直通 - - 内線		
次のとおり被害回復給付金の支給を申請します。		
被害者	被害に遭った者は ☒ 申請人（被害者欄の下記事項についての記入は不要です。） ☐ その他の者（被害者欄の下記事項につき記入してください。）	
	フリガナ 氏 名 又 は 名 称 生 年 月 日	
	住 所	(〒 -)
一般承継人	一般承継の理由 及びその年月日	年 月 日 により承継した。
	被害者との関係	-----
支給手続番号		千葉地方検察庁 令和 年 号
被害にあわれた年月日時		
被害にあわれた場所		
犯人の名前又は団体名		

【作成年月日欄】
この申請書を作成した年月日を記載してください。

【申請人欄】
部署は、給付金担当部署などを記載し、役職及び氏名については、管理職以上を記載してください。
押印については、職印又は公印及び認め印を押印してください。
取扱窓口担当者については、押印不要です。

【被害者欄】
被害者が申請人である場合は、「☐ 申請人」にレ点を付けてください。その場合、「被害者」欄の氏名・住所等の記載は必要ありません。
被害者が申請人以外の者である場合（例：申請人が被害者の相続人などの場合）は、「その他の者」にレ点を付け、被害者の氏名又は名称、生年月日（年齢）、郵便番号、住所を記載してください（被害者が死亡している場合は、死亡時の年齢、郵便番号、住所を記載してください。）。

【被害にあわれた年月日時欄・被害にあわれた場所欄・犯人の名前又は団体名欄】
被害にあわれた状況等を現在記憶している限りで記載してください。

注意：申請書や添付書類に虚偽の記載をすると、法律により処罰されることがあります。